

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 マンガコース											
素描演習 4											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	井上篤史			実務 経験	有	職種	漫画家				
授業概要											
この授業では、前期に身につけたスキルを活かして、より高度な作品を制作します。											
到達目標											
この授業の到達目標は、作品制作力を向上させ、より高度な作品を制作できるようになることです。新しい技法を学び、それを使ってよりクリエイティブな作品を制作することができます。											
授業方法											
この授業は、PC教室にて実習授業を行います。授業では、先生からの指導に従い、自分のペースで学習を進めることができます。教員からのフィードバックや他の生徒からの意見交換を通じて、より高度な技術やアイデアを身につけることができます。											
成績評価方法											
成果物と出席率で総合的に判断する。											
履修上の注意											
データでの提出が主となるため、データの管理に注意し、必ずクラウドにバックアップを取ること。											
教科書教材											
授業の都度、スライドで映示する。											
回数	授業計画										
第1回	デジタルツールを用いた作品制作①今までに学んだキャラクターや背景の描き方を応用して、自分なりのスタイルを確立するための授業を行います。										
第2回	デジタルツールを用いた作品制作②人物心理やストーリーの進行に合わせて表情やポーズを描く方法を学びます。										
第3回	デジタルツールを用いた作品制作③ストーリーのクライマックスや転機など、物語の重要な場面の描き方にフォーカスした授業を行います。効果的な演出によって、読者を感動させる方法を学びます。										

2023年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 マンガコース	
素描演習 4	
第4回	デジタルツールを用いた作品制作④物語の世界観や雰囲気を表現するためのテクニックについて学ぶ授業を行います。ストーリーの背景やキャラクターに合わせた演出方法を学びます。
第5回	デジタルツールを用いた作品制作⑤緻密な演出を行う方法について学ぶ授業を行います。自分の作品に合わせて、表現技法を使い分ける方法を学びます。
第6回	デジタルツールを用いた作品制作⑥キャラクターの個性を引き出す表現技法を学びます。
第7回	デジタルツールを用いた作品制作⑦ストーリーの構成力を高める方法を学びます。
第8回	デジタルツールを用いた作品制作⑧擬音や擬態語を使った効果的な表現方法について学びます。
第9回	デジタルツールを用いた作品制作⑨フォトバッシュ、キットバッシュを用いたイメージボードの描き方について学ぶ授業を行います。イメージボードの描き方で、ストーリーの印象を変える方法を学びます。
第10回	デジタルツールを用いた作品制作⑩今までに学んだ表現技法を活用して、時間の表現方法について学びます。時間の表現で、ストーリーの進行をコントロールする方法を学びます。
第11回	デジタルツールを用いた作品制作⑪効果的なレイアウトを作り出す方法を学びます。
第12回	デジタルツールを用いた作品制作⑫読者を引き込むコマ割りや、効果的なアングルの選び方を学びます。
第13回	デジタルツールを用いた作品制作⑬仕上げ方や加工方法で、作品に独自性を出す方法を学びます。
第14回	デジタルツールを用いた作品制作⑭作品のブラッシュアップについて学びます。
第15回	デジタルツールを用いた作品制作⑮まとめ。講評。